

**フブ・服部の中国通信****新人営業マン・野下くんの中国体験記！**

はじめまして！この度メールマガジン中国担当服部より中国体験記の執筆という大役を仰せつかった九州営業所の野下（ノゲ）と申します。前月号で服部先輩に簡単なプロフィールを紹介していただきましたが、3度の飯よりテニスが大好きなテニス馬鹿の新人営業マンです。まだまだ石材に対する知識は乏しいのですが、笑顔とガッツで皆様のお役にたてるよう日々頑張っております！

今回、私は初めての中国への視察ということで、普段行き慣れている服部が当たり前と感じていて皆様にお伝えしきれない素人感覚の情報をお伝えできればと考えております。

**① 天気について**

今回の訪中先は福建省でした。事前情報で緯度は日本の石垣島くらいの場所とは聞いておりました。テニスをしていることもあり暑い場所は比較的平気なのですが、梅雨の時期ということもあり、ジメジメとなんだか生暖かく日本とは違う南国？な感じでした。連日どんよりとした天気、雲なのかスモッグなのか良く分からない日もありました。

**② 移動について**

今回は廈門から崇武や惠安地区、丁場など車での移動だったのですが、主要な道路は3車線や4車線は当たり前で想像以上に発展しており、快適に移動することができました。ただ、日本に比べて運転が荒く、いきなりの割り込みは当たり前でクラクションがよく鳴っている光景を見てちょっと自分は中国で運転できないと感じました。

**③ 街並みについて**

崇武や惠安地区の石材工業地帯は見渡す限り工場が点在していて、巨大な彫刻や原石がごろごろと転がっていました。一つの産業で大きな街を形成している光景は中国のスケールの大きさを感じさせられました。廈門の市街地やメインストリート沿いは戸建をほとんど見かけることが無く、ビルやマンションが立ち並んでおり、戸建の多い日本と違い、集合住宅文化が根付いているように感じました。

**④ 食事について**

中国料理のイメージというと辛い料理が多いのかなと思っていたのですが、今回初日からはほとんど辛い料理は出てこず、途中の昼食や夕食は鍋や炒め物などおいしい料理の数々で食べ過ぎて胃もたれするほどでした。

湖南料理の一種「石鍋魚」鍋は御影石できているんですよ！そこに大振りの鮮魚を一匹丸ごと、ピリ辛の味付けでいただきます。残念ながら鍋は福建省産ではなく、G654等ではすぐに割れてしまうそうですが・・・



← 「石鍋魚」

また、前号の服部の不気味な企み（サンショウウオ）は私自身としては非常に興味があって食したかったのですが残念なことに挑戦することは叶いませんでした・・・  
代わりといっは何ですが、ニワトリの姿焼きを食べました！どの部位も食べられるとのことで、写真は頭とキスしております（照）。目もトサカも脳も見ただ目の印象とは裏腹に美味でした。日本には無い珍味を食べることができ大満足でした。



最終日は空港近くのショッピングモールで昼食をとることになったのですが、日本でもお馴染みの吉野家を食べました。何故か中国の吉野家は看板の写真撮影禁止とのこと。  
（撮った後に言われました）単品注文は無く、味噌汁とから揚げが必ず付いています。



↑写真を撮ろうとしたら怒られました(服部が 笑)



↑日本で言うところの豚の角煮でしょうか？これはこれで美味しいのですが、やはり吉野家に行ったら牛丼ですね(笑)

拙い文章でしたが、いかがでしたでしょうか。

また機会がありましたら登場させていただきます。今後とも宜しくお願いいたします！

2015年7月1日 九州営業所 野下 福人

**楽をするために新入社員のフレッシュさを全面に押し出すために敢・え・て(本当ですよ)校正を加えておりません。しかし石屋でありながら石の話を全くしないのは困ったものです・・・今回の出張では面白いものが見られたんですけど・・・(汗)**

## 自然の不思議

先日、野下の研修も兼ねてG688の丁場に行ってきました。

このG688という山は面白いもので、おなじ場所でG1218(新623)、白宝石(乳白色の瀬戸白石系の石)という三種類の石が取れます。

しかも、場所が決まっているわけではなくて層の違いで石が突如変わります。



**↑ご覧下さい。非常に変化がはっきりと分かるサンプルです。**

**インドではアーングレーとジョージグレー(GB)も同じような関係だそうですね。インド担当サトーはMUTANT(ミュータント、変異種)と呼んでいます。**

この1218という石、G623によく似た目合いで白がすっきりと出るので人気の高い石なのですが、メインがG688で、G1218は(比較適産出量が多いですが)MUTANT、もともとのG623と比べるとどうしても大材に制限があり、また成材率も下がってしまい、価格が抑えにくいという事情があります。決して弊社が暴利を貪っているわけではありませので何卒ご容赦を・・・

以上、今月は野下が頑張ってくれたので非常に助かりました(笑)

野下は少し抜けているところもありますが、本当に好青年です。仕事はとても頑張りますので、ぜひ使ってやってくださいませ!

それではまた来月お会いしましょう、再見。